

国際スポーツ大会の開催を契機とした 九州・山口地域の活性化について

九州地方知事会事務局
平成29年5月23日

九州・山口地域等で開催される国際スポーツ大会等の予定一覧

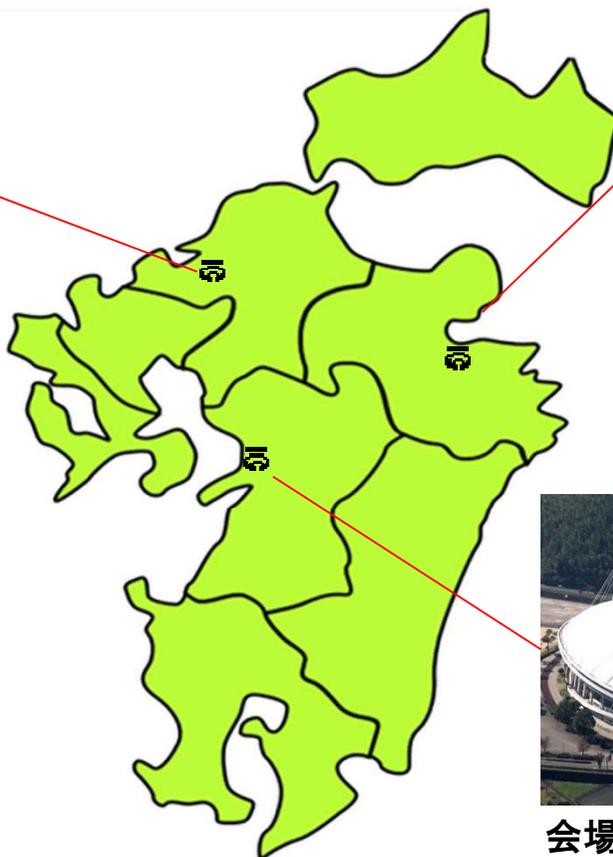
大会名	開催地	大会期間	来場者見込
2017 VISSLA ISA 世界ジュニアサーフィン選手権	宮崎県	平成29年 9月17日 ~ 9月25日	—
2017佐賀インターナショナルバルーンフェスタ	佐賀県	平成29年10月31日 ~11月 6日	80万人
ITUトライアスロンワールドカップ	宮崎県	平成29年11月 2日 ~11月 5日	—
2018国際青年会議所アジア太平洋会議 鹿児島大会	鹿児島県	平成30年 5月24日 ~ 5月27日	—
世界温泉地サミット	大分県	平成30年 5月25日 ~ 5月27日	—
第1回沖縄空手国際大会	沖縄県	平成30年 8月 1日 ~ 8月 8日	—
ラグビーワールドカップ2019	福岡県、熊本県、 大分県	平成31年 9月20日 ~ 11月 2日	160万人
2019女子ハンドボール世界選手権大会	熊本県	平成31年11月30日 ~ 12月15日	—
国際生物学オリンピック	長崎県	平成32年 7月 3日 ~ 7月11日	—
第32回オリンピック競技大会 (東京オリンピック競技大会)	東京都、神奈川県、 千葉県、福島県、 北海道 他	平成32年 7月24日 ~ 8月 9日	780万人
東京2020パラリンピック競技大会	東京都、千葉県 他	平成32年 8月25日 ~ 9月 6日	230万人
第19回世界水泳選手権2021福岡大会、 世界マスターズ選手権	福岡県	平成33年7月~8月にかけての 17日間	—

ラグビーワールドカップ2019試合会場(九州)の概況

- ・全国12会場のうち、福岡、熊本、大分の3会場が九州に立地
(九州以外の開催地;北海道、岩手、埼玉、東京、神奈川、静岡、愛知、大阪、兵庫)
- ・大分会場は西日本最大規模の会場



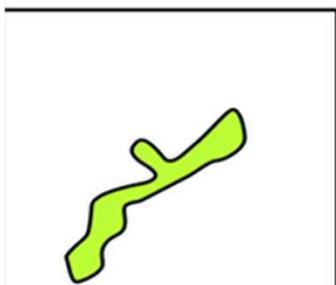
会場名;東平尾公園博多の森球技場
(レベルファイブスタジアム)
開催都市;福岡県・福岡市
収容人数;22,563人



会場名;大分スポーツ公園総合競技場
(大分銀行ドーム)
開催都市;大分県
収容人数;41,155人



会場名;熊本県民総合運動公園陸上競技場
(えがお健康スタジアム)
開催都市;熊本県・熊本市
収容人数;32,000人



ラグビーワールドカップの特徴

- ・夏季オリンピック、サッカーW杯と並ぶ世界3大スポーツ大会のひとつ、アジアでは初開催
- ・開催期間が約7週間と長く、試合間隔も1週間程度あることから、観戦客の滞在日数も長くなる傾向
- ・海外からの観戦客は、比較的富裕層が多く、特にヨーロッパや大洋州からが多い

【前回大会(2015イングランド大会)の実績】

- ・チケット販売枚数; 247万枚(発行枚数の98%)、テレビ視聴者: 40億人
(地元; 66.8万枚、国内; 103.6万枚、海外; 77.4万枚)
- ・海外観戦客(推定); 40.6万人
- ・平均滞在日数; 14日間
- ・消費額; 総計9億5,800万ポンド(約1,293億円)
- ・一人当たり消費額; 2,400ポンド(324,000円)

(参考) 訪日外国人の平均支出額 (出典; 観光庁「訪日外国人消費動向調査」)

- ・訪日外国人全体; 148,066円
- ・英国訪日客; 167,096円/人・回
- ・豪州訪日客; 240,752円/人・回

- ・経済効果; 22億6,700万ポンド(約3,060億円)

(出典; Ernst&Young「The economic impact of Rugby World Cup 2015」)

<内訳>

- ・直接効果(大会準備・運営、観客消費); 8億5,500万ポンド(約1,154億円)
- ・間接効果(原材料購入等の効果); 6億6,500万ポンド(約898億円)
- ・波及効果(雇用者所得増加の効果); 7億4,700万ポンド(約1,008億円)



【ファンゾーン】

パブリックビューイングとして準備されるとともに、シャトルバスの発着拠点にもなっている

うち74%(6億3,300万ポンド(約855億円))が観客の宿泊・飲食費、買い物費、レジャー費

外国人富裕層の受入のソフト面、ハード面のノウハウを身につけ、将来に渡ってインバウンド獲得につなげていく好機

ラグビーワールドカップ2019の大会認知について

・RWC2019日本開催の認知度は全国で51.1、公式サポーターズクラブ会員数は目標値の19.3%となっており、認知度の向上に向けた取組が必要

【日本開催認知度】

	認知度
全国	51.1
北海道	47.4
岩手県	62.7
埼玉県	52.2
東京都	54.3
神奈川県	53.6
静岡県	54.6
愛知県	48.1
大阪府	52.0
兵庫県	52.4
福岡県	53.7
熊本県	57.8
大分県	65.4
その他府県計	49.0

【公式サポーターズクラブ会員数】

	会員数	目標値	達成率
全国	77,282	400,000	19.3%
北海道	911	12,000	7.6%
岩手県	579	8,000	7.2%
埼玉県	6,106	46,000	13.3%
東京都	16,794	85,500	19.6%
神奈川県	8,183	58,000	14.1%
静岡県	2,498	23,500	10.6%
愛知県	4,736	47,500	10.0%
大阪府	5,444	56,000	9.7%
兵庫県	2,468	10,000	24.7%
福岡県	5,732	32,500	17.6%
熊本県	1,081	11,000	9.8%
大分県	5,179	10,000	51.8%

出典：(株)インテージ「スポーツファン調査より～ラグビーワールドカップ2019の今～(2017年4月)」、
(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会「大会公式サポーターズクラブ月次報告(2017年4月)」

機運醸成・普及及び競技力向上に向けた取組

ラグビーの醍醐味を伝える取組



- ・ 高校生国際交流試合のTV生中継の実施
- ・ 日本代表テストマッチの開催
(6/10 対ルーマニア代表 熊本・えがお健康スタジアム)
- ・ ジャパンラグビートップリーグの開催
(8/18~1/14 27都道府県38会場120試合
うち九州・山口では7県9会場14試合)
- ・ 社会人ラグビー親善マッチの開催 等



ラグビーの普及及び競技力向上



- ・ 組み合わせ抽選会のパブリックビューイングの実施
- ・ 幼稚園・保育所でのラグビー体験
- ・ 小学校でのタグラグビー教室
- ・ 元日本代表選手からの指導による高校・大学等の競技力向上



ラグビーに興味をもち、ルールを理解するための取組



- ・ 女性ファン獲得を目指し日本代表選手によるトークイベントの実施
- ・ トップリーグ試合会場での場内アナウンスを活用したルール解説
- ・ ルールを記載したクリアファイル等のグッズ製作

【経済界の取組事例】東京・愛知・福岡での九州の魅力を発信～オリパラ等経済界協議会と連携～

・東京都心や名古屋から九州の魅力を発信する「九州物産展」を開催



2016年11月17日～18日;東京都

オリパラ等経済界協議会と連携して、大手町・丸の内7ヶ所で九州各県の魅力を発信



2017年5月1日～2日;愛知県

オリパラ等経済界協議会や名古屋商工会議所と連携して、名古屋駅周辺7ヶ所で九州等の魅力を発信

・九州の事業者によるものづくり技術・文化の発信

博多織や久留米絣など九州や日本の伝統技法や文化の復権に向けて、「着物文化」の世界発信に取り組む九州の事業者を支援



2020東京大会のキックオフイベントで、世界各国をテーマとした着物を披露



ホストタウンの住民が主体となり、相手国をテーマとした着物をデザイン

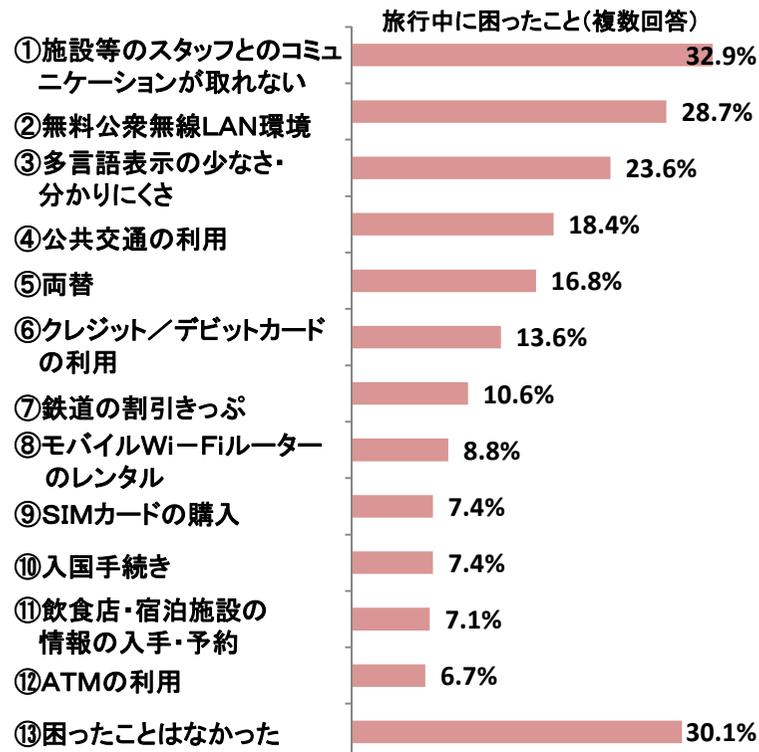
訪日外国人の声及びコールセンターの設置状況

＜訪日外国人の声＞

- ・旅行中困ったことは「施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない」が32.9%で最も多い。
- ・次いで「無料公衆無線LAN環境」が28.7%、「多言語表示の少なさ・わかりにくさ」23.6%
- ・「困ったことはなかった」という回答も30.1%

＜九州・山口地域のコールセンターの設置状況＞

- ・佐賀県、大分県、山口県、沖縄県は多言語コールセンターを運用中
- ・福岡県は平成29年度から設置予定
- ・長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県は「検討中」



出典：観光庁「訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関するアンケート」

	設置状況	対象言語	利用実績	運営会社	経費
福岡県	平成29年度から設置予定	英語、韓国語、中国語、タイ語、ベトナム語が必須	—	—	1,500万円 (事業予算額)
佐賀県	平成27年1月設置	英語、中国語、タイ語、スペイン語、仏語など14言語	3,652件	キューデンインフォコム(福岡県)	約990万円
大分県	平成28年7月設置	英語、中国語、タイ語、スペイン語、仏語等14言語	981件	キューデンインフォコム(福岡県)	約600万円
沖縄県	平成22年度設置	英語、中国語、韓国語、タイ語	7,756件	NECネットエスアイ(東京都)	約3,700万円
山口県	平成28年7月設置	英語、中国語、タイ語、スペイン語、仏語等14言語	309件	キューデンインフォコム(福岡県)	約590万円

※ 長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県; 検討中